### □募集要項

応募期間:2018年6月20日(水)~定員になり次第終了

応募方法:応募用紙を下記HPよりダウンロードし、問い合わせ先(office@hso-t.com)へメールで送付。

単発講座のみ受講希望者は氏名・連絡先を下記問い合わせ先へメール送付。

**もしくは、こちらから申込み** ▶単発講座申込みフォーム https://goo.gl/forms/S8NydcxMm82OP9K12

### お申込みから受講開始までの流れ:

応募書類受信 ▶ 応募書類による選考(地域性、公益性) ▶ 受講決定通知 ▶ 受講料のお支払い ▶ 受講開始

- ※講座スケジュールは、途中からの受講も可能です。受講していない講座については、DVD を貸出いたします。
- ※単発講座のみ受講の方は、原則開催日の5日前までに参加申込・参加費は当日支払

### 問い合わせ・応募先:

ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)

(事務局:一般社団法人 ひょうご持続可能地域づくり研究所(HsI)) 担当:戸田、中川、霜倉

豊岡:〒668-0032 兵庫県豊岡市千代田町 9-10

大阪:〒541-0042 大阪市中央区今橋 3-1-7 日本生命今橋ビル 10F (株)地域計画建築研究所(アルパック)内

E-mail: office@hso-t.com Tel: 06-6205-3600 http://hso-t.com/ ひょうご HsO Q 検索

※原則メールでのお問い合わせをお願いします。

### 【メッセージ】

平成 29 年3月に策定した「丘庫県地球温暖化対策推進計画」では、温室効果ガスを 2030 年度に 2013 年度比 26.5%削減という国を上回る目標を掲げており、県民全体で 低炭素社会づくりをリードしていきたいと考えています。そのためには、再生可能エネ ルギー、省エネルギーの導入など新たな事業を自ら立案・推進できる人材が必要不可欠です。本講座で得た幅広い知識・知見をもとに、主体性を持って、地域のため、地球の ために活躍する担い手が巣立っていくことを期待しています。

環境を良くすることによって経済が活性化する。そのことが誘引となって、環境を良く する行動がさらに広がる。「コウノトリも棲める豊かな環境づくり」を目指している豊 岡市では、環境と経済が共鳴する関係を「環境経済」と名付けて、その実践を広げる取組 みを進めています。最大のポイントは、持続可能性です。

ぜひ、皆さんも持続可能な地域づくり、事業化づくりに一緒に挑戦してみましょう。

豊岡市長 中貝 宗治

21世紀はエコの時代です。エコはエコロジーであり、エネルギー問題もエコロジカルに 捉えねば、人と自然の共生は達成することができません。エネルギーは人の社会と文化 を支えると共に、生きものとしてのヒトを支えています。生きもの感覚を保ちながら、 エネルギー問題を捉え、持続可能な地域を創る。そのような場を共有してみませんか。

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 研究科長・教授 江崎 保男



### 受講生を送り出す 経営者の声

企業経営では顧客ニーズを把握し、満足して 頂くことが最重要事項です。現在、全ての顧客 が注目するニーズとして、地球環境の保全や 持続可能な地域づくりが挙げられます。こう した大きなテーマを自社でどう事業化する か、本講座を通じて学び、実践されては如何で

但馬信用金庫 常勤理事 事業支援部長

修了。 認定者の声

地域課題に執い想いを持つ異業種の受講生 と事業化立案を検討でき、新たな知識、知見 を育むことができました。 修了後もチームで視察訪問を行ない、普段 の業務とは関係のない面から視野を広げ、 エネルギー課題を考えるきっかけとなって

います。 (株)キヅキ商会 住環境事業部

### ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)とは

当機構は(HsO)は、人類的な課題となりつつある気候変動対策や生物多様性の 保全と、地域の持続に向け、地域が中心となって取り組むため、環境省の人材育 成モデル事業を契機として 2015 年に兵庫の但馬・豊岡の地で発足し、持続可 能地域士(サスティナビリティ・オーガナイザー)の育成に取り組んでいます。

構成:兵庫県、兵庫県立大学、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、篠山市、 丹波市、姫路市、相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、市川町、福崎町、神河町、太子 町、上郡町、佐用町、㈱地域計画建築研究所(アルパック)、(一社)ひょうご持続可

豊岡商工会議所、豊岡市商工会、(株)但馬銀行、但馬信用金庫、NPO 法人コウノ トリ市民研究所、NPO 法人暮らしのエコをすすめる但馬の会、姫路商工会議所、 姫路市商工会、宍粟市商工会、(株)三井住友銀行、(株)みなと銀行、西兵庫信用金 庫、 伯陽信用金庫

### 【理事】

上田 篤 (豊岡市 環境経済部長)

西村 宏志(姫路市 環境局環境政策室長)

平瀬 忠信(宍粟市 市民生活部長)

江崎 保男 (兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科 研究科長・教授 兵庫県立コウノトリの郷公園 統括研究部長)

十川 忠浩 (兵庫県立大学 環境人間学部 環境人間学科 教授)

畑中 直樹 (㈱)地域計画建築研究所(アルパック) 役員 大阪事務所副所長)\*代表理事

遠藤 英二 (兵庫県農政環境部 環境創造局長)

### 一般社団法人 ひょうご持続可能地域づくり研究所(Hsl)とは

修了した受講生とともに持続可能な地域づくりに向けて、事業の具体化、社会へ の実装を共に行って行くため、一般社団法人ひょうご持続可能地域づくり研究 所(HsI)を平成29年4月に設立しました。本事業の事務局を担当しています。

※平成29年4月11日設立、同5月9日登記

### 高校生・ユース短期集中コースも実施 詳細はHPをご覧ください

受講料:学生無料

○1日目 ▶ 2018年8月20日(月)
○2日目 ▶ 2018年8月25日(土)
○3階交流室3-1/時間:13時30分~17時30分

◎ 1 日目 ▶ 2018 年 8 月 21 日(火) - 会場:丹波の森公苑・セミナー室 ] 時間:13 時 30 分~ 17 時 30 分 ◎ 2 日目 ▶ 2018 年 8 月 26 日(日) - 会場:丹波の森公苑・創作工房

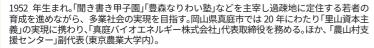
■各地域共通プログラム:1日目 ▶ 将来を考える視点を学ぶ講座&ワークショップ

■募集期間:6月25日(月)~ 8月16日(木) 2日目 ▶ 先輩の働き方をひもとき、これからを考えるワークショップ

■対象: 但馬・丹波地域で持続可能な地域づくりに関心がある、高校生・大学生 各地域計30名程度 \*受講希望者多数の場合は抽選

### 1日目共通講座:『きみたちの生きる時代』

### **澁澤 寿一**氏農学博士(「渋澤事務所」代表(渋澤栄一曾孫))





お問い合わせ

兵庫県 農政環境部 環境創造局 環境政策課 (担当)西川 TEL: 078-362-4421

masahide\_nishikawa@pref.hyogo.lg.jp

## ひょうご 地域課題 × エネルギー 実践スクール 第 4 期募集【第 2 弾】

より多くの方へ 本講座をお届けするため 受講料の改定を 行いました

# 地域課題をテーマに

# 持続可能な地域づくり・事業づくりや

# 地域の資源や人材のつなぎ方を学ぶ

# 受講生募集









### ■ 第4期生 コース紹介

社員・職員研修の機会としてもご活用出来ます

今後、事業づくりや地域づくりにとって、環境の視点や地域課題を解決していく取り組みは必要不可欠です。 持続可能な地域づくりおよび地域課題の解決を進める事業・取り組みや地域への再生可能エネルギーや省エネルギー の導入などを、自ら立案して、推進する「人材」及び「チーム」の育成を行う2つのコースです。

環境スタートアップコース

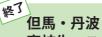


環境活動や環境学習に関心・意欲があり、 そのきっかけや機会を求めている方向け(半年・定員20名程度)

ひょうご持続可能地域づくりコース (持続可能地域士認定コース)



地域課題を解決する新たな取り組み・ 事業をスタートしたい方向け(1年間・定員20名程度)



高校生・ユース短期集中コース



将来について考えたい、地域について考えたい 高校生や 20 代前半の若者向け (2日間・定員各30名程度)

受講期間:2018年9月 ▶ ▶ ▶ 2019年9月(予定)

主催:ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)【事務局:一般社団法人 ひょうご持続可能地域づくり研究所(HsI)】

詳しくは We bで しひょうご HsO



### スクール概要

これからの事業づくり・活動づくりに必要な視点を学ぶ**「学びの講座」**と

実践的な事業・活動計画の組み立てを学ぶ「実力をつける演習」。

各コース 20 名程度の小数精鋭の中身の濃い講座で、

受講生同士・修了生、さらに、全国のトップランナーの講師の方々との

地域内外のネットワーク形成も可能です。

修了後も、機構が各受講生のフォローアップを行うとともに、 認定者・修了者同士のサポート・連携促進も行います。

### 【受講生へのサポート】

各コースの受講者は欠席回について DVD 視聴によるフォローを 受けることができます。

> 実践者による 学びの講座

実力をつける

定

交流・連携・サポー

社会的価値

**持続可能地域づくり** 

実践者の育成

サスティナビリティの

基礎

環境影響評価

生物多様性・

生態系への配慮

事業化と

リスクマネジメント

再生可能

Tネルギー

### ■環境スタートアップコース

2018年9月~ 2019年2月(予定)

人・資金

情報の調達

省エネルギー

対象

- ■環境活動や環境学習に関心があり、行動を起こしたい方
- ■地域と関わりをつくりたい、地域に貢献したいと考えている

個人、事業者、地域事業者をサポートする金融機関等、NPO 団体職員、地方自治体職員や高校生・大学生

(定 員) 20 名程度 \*HsO 全体会にて選考を実施 (受講料) 全コマ受講:4,000円、1講座:1,000円/回(学生無料)

◎兵庫県立大学姫路キャンパスや姫路市駅周辺、ひょうご環境体験館等(内容により実際のフィールド)

◎13:30~16:30頃 ※講座+演習の場合は、17時30分頃まで。

### ◆講座スケジュール◆

開講式

2018/9/29(土) 開講式 / オリエンテーション

+ 13 = 華広工 空羽	<b>数1同</b>	・地域に犯さっ事業	、江動レけつ	_ 理控 。 アラル ギー	・地域課題の視点から一
共用蒲坐+油名		、珈瓔に役りつ事業	<ul><li>活動とは!</li></ul>	- 境項・ エネルキー	・珈珈諾頡の役员から一

2018 10/20(土)

畑中 直樹氏

公益財団法人

ひょうご持続可能地域づくり機構 代表理事 (一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所 代表理事

戸田

幸典 氏

ひょうご持続可能地域づくり機構 事務局長 (一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所 事務局長

#### 学びの講座 第2回:触れる地球で、世界のできごとを体感する @ひょうご環境体験館

2018

12/9(日)

博士(環境科学)。1964年横浜生まれ・福岡市育ち。大阪大学工学部環境工学科卒業後、一貫して地域の環境問 題・持続可能な地域づくりに取り組むかたわら、(財)地球環境戦略研究機関(IGES)客員研究員、大学非常勤講師(環境経済・政策)、行政の各種委員等を務める。また、自然再生や森林・木材関係の NPO 等の役員としても





※11/24 より変更 4K プロジェクター搭載のデジタル地球儀「触れる地球」は、リアルタイムの雲の動き等を知ることが 出来る装置です。地球儀を活用しながら、地球で何が今起こっているのか?を学びます。

学びの講座

第3回:生態系の視点を学ぶ -基礎から活動事例まで-

2018 12/15(土)

1981年兵庫県養父市生まれ。2006年に神戸大学大学院前期課程を修了し、現職に就いて生物 栃本 大介氏 多様性の保全に関係する環境調査や計画作成に携わる。研究では、六甲山地を中心に、ブナ林、 照葉樹林、草原、湿原などをフィールドとして活動を続けている。神戸女学院大学非常勤講師を兼務。博士(環境人間学)、技術士(建設部門) ひょうご環境創造協会



共通講座+演習 第4回:気候変動対策に関する世界・日本の産業界の動き(右記参照)

1/12(土)

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)グリーン経済領域 副エリアリーダー/ Japan-CLP 事務局 エクゼクティブディレクター

実力をつける演習

第5・6回:活動計画を組み立てる

2019 2/2(土)。 第1~4回の学びを受けて、今後どんな活動を実施していくのか?

環境活動・環境教育活動や市民活動、地域課題解決事業等の実践経験のあるお二人の講師・指導のもと、計画づくりを行います。

熊谷 哲氏(兵庫県立大学 名誉教授、(一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所 理事)・戸田 幸典氏

メンター

2/16(土)

※プログラムは変更する場合があります

## ■ ひょうご持続可能地域づくりコース(持続可能地域士認定コース) 2018 年 3 月~ 2018 年 3 月~

### 対象

■地域課題を相乗的に解決する事業づくりや再エネ・省エネ等の地域導入を率先したい方

■地域との関わり、多様なセクターとの連携、事業の継続実施をコーディネートしたいと考えている 事業者、地域事業者をサポートする金融機関等、NPO 団体職員、個人、地方自治体職員や高校生・大学生

(定 員) 20 名程度 \*HsO 全体会にて選考を実施

個人:学生(高校生以上 25 歳まで):無料、35 歳以下社会人:10,000 円、上記以外の個人:15,000 円 (受講料) 法人: 25,000 円(1回の講座につき同法人から2名まで参加可) \*視察等は上記以外一部実費負担あり。 単発講座受講も受入 学びの講座:1講座1,500円/回、共通講座:1講座1,000円/回

※本講座および1年間の伴走支援は、(公財)ひょうご環境創造協会からの補助により、実質30万円相当講座を上記金額で受講いただけます。 (認定) 講座を受講し、チームによる活動・事業計画立案演習により一定の能力を身に付けた方を、

サスティナビリティ・オーガナイザー(持続可能地域士(SO))に認定する。

実施場所 時間

10/20(±)

◎兵庫県立大学姫路キャンパスや姫路市駅周辺(内容により実際のフィールド)

◎13:30 ~ 16:30 頃 ※講座+演習の場合は、17 時 30 分頃まで。

### ◆講座スケジュール◆

開講式	2018/9/29(+)	環境スタートアップ講座と同時開催(左記参照)
用碘儿	Z010/3/23(T)	- 現境人メートノッノ碑座と内吋開催(左記参照)

学びの講座 第1回:これからの地域に求められる事業の視点・あり方 慶應義塾大学卒。 政府や企業等の多数の役職につくほか、長野県・浜松市・鎌 2018 大久保 和孝氏 倉市コンプライアンス担当参与、地方活性化支援として大阪府・長野県・宮崎県 日南市・北海道夕張市・京都府京丹後市・宮城県気仙沼市・岩手県釜石市の参与、 10/7(日) 新日本有限責任監査法人 経営専務理事 アドバイザー等、キリンビール 地域創生トレーニングセンタープロジェクト運 ※10/6 より変更 (公認会計十) 営委員。長野県農業大学校客員教授ほか。 共通講座+演習 第2回:地域に役立つ事業・活動とは?-環境・エネルギー・地域課題の視点から一 ひょうご持続可能地域づくり機構 代表理事 ひょうご持続可能地域づくり機構 事務局長

(一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所 代表理事

視察合宿 岡山県真庭市を視察

真庭市の持続可能で先進的な取り組みを視察します。 11/10(土) · 11(日)

### 学びの講座 第3回:事業に伴う環境へのリスクを多面的視点から考える

鷲見 健二氏 2018 公益財団法人ひょうご環境創造協会 12/8(土) 常務理事兼環境技術事業本部長

1954年岐阜県生まれ。金沢大学卒、大阪府立大学大学院修士課程修了。1978年兵 庫県入庁。大気汚染対策、水質汚濁対策、廃棄物対策、環境影響評価に従事。大気課 長、環境整備課長、兵庫県環境研究センター長を経て、2014年から現職、環境影響 評価条例を策定するとともに、県内の大規模開発整備事業に伴う環境アセスメン

共通講座+演習 第4回:気候変動対策に関する世界・日本の産業界の動き

松尾 雄介氏 2019 公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)グリーン 1/12(土) 経済領域 副エリアリーダー /Japan-CLP 事務局 エクゼクティブディレクター

三和銀行(現三菱東京 UFJ 銀行)、環境投資顧問の株式会社グッドバンカーを経て 2005 年より現職。 2005 年ルンド大学 (スウェーデン) 産業環境経済研究所修士課程修了 (環境政策学修士)。気候変動問 題と企業の関わりについて一貫して研究活動を実施。現在は日本の先進企業で形成され、低炭素社会 を目指す Japan-Climate Leders' Partnership の事務局を務める。受賞歴:2010 年度 エネルギー 資源学会 第 14 回茅奨励賞、環境省 第 9 回、第 11 回 NGO/NPO・企業環境政策提言 最優秀賞

第5回:IoT で地域課題を解決する 学びの講座

佐藤 拓也氏 2019 一般社団法人コード・フォー・ジャパン 1/26(土) 理事 / YuMake.LLC 代表

大学院時代は、気象シミュレーションによる研究を行う。その後、SE、民間気象情 報会社を経て、気象業界を変えるべく独立。防災士。

居住地の奈良県生駒市では、IT を活用し地域課題を解決することを目的とする コミュニティ、CODE for IKOMA を立ち上げ。一般社団法人コード・フォー・ジャ パン理事、大阪市立大学都市防災教育研究センター特別研究員も務める。



#### 学びの講座+演習 第6回:持続可能な地域のために必要なお金の流れ〜地域の資金を地域の課題解決につなぐ新たな仕組み

深尾 昌峰氏 2019 2/23(土) 龍谷大学政策学部教授。 PLUS SOCIAL グループ代表

放送」を立ち上げに参画(現在理事長)。公益財団法人京都地域創造基金の理事長に就任('09年~' 17)、その他、経済財政諮問会議専門調査会「選択する未来委員会」委員などを歴任、2013 年には社会 的投資を促進する株式会社 PLUS SOCIAL を起業。2014年グッドデザイン賞を受賞。2016年から日 本初の社会的投資専業金融会社プラスソーシャルインベストメントを起業(代表取締役会長)。

熊本県出身。滋賀大学大学院修了。2001年に日本で初めてのNPO法人放送局「京都コミュニティ



### 実力をつける演習 2/9(土)、3/2(土)、中間発表会:3/16(土)予定(演習は次年度も続きます)

### チームに分かれて、事業の組み立てを行います。

<テーマ例> ※テーマは受講生の関心等により最終決定します。 気候変動適応に関する取り組み(例:気象観測・予測を活用したビジネス等)

HsO メンバーのサポートはもちろん、テーマや演習内容 に応じた講師をお招きしたり、地域のフィールドとの マッチングなど、実践的な演習をサポートします。

地域内循環(ヒト・モノ・カネ)向上に関する取り組み(例:獣害対策・ストック活用等)

再エネ・省エネに関する取り組み(例: Re100・エコ診断等)/持続可能な環境学習に関する取り組み(例: 収益確保方策検討・エコツアー等)

※プログラムは変更する場合があります

(一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所 事務局長